



まほろばの丘から



令和4年12月22日 文責 校長 江口 尋信

「太宰府市子ども・学生未来会議」にて

12月17日（土）、太宰府市子ども・学生未来会議が開催されました。これは、太宰府市が、小中学生の子どもたちの夢と、ふるさとである太宰府市を愛する心情を育むことをねらいとして毎年開催している行事です。今年は、日本経済大学のウクライナの留学生との交流が行われ、太宰府西小学校から6年生児童2名と琴クラブの児童3名、日本舞踊クラブの児童5名が参加しました。



ウクライナの留学生と交流する6年生

6年生の蔣田さん、浦川さんは、英語で自己紹介をしたり、ウクライナの生活や文化などについて積極的に質問したりして、留学生との親睦を深めました。また、琴クラブ（稲吉さん、橘谷さん、栗田さん）と日本舞踊クラブの児童（山口さん、帆足さん、山村さん、藤さん、立花さん）は、クラブの先生の指導を受けながら、一生懸命に練習をしてきました。そして、本番では見事な演奏と踊りで、会場から盛大な拍手をいただきました。琴の演奏では、卒業生の稲吉さん（中学1年生）も演奏のサポートをしてくれました。ありがとうございました。



琴クラブの見事な「さくらさくら」の演奏



日本舞踊クラブの「花笠音頭」

着物姿もウクライナの留学生に喜んでいただきました！

お願い 8時15分の始業時間になると、職員室のインターフォンが次々に鳴り始めます。インターフォンは、まだ教室に来ていない児童のうち、家庭から遅刻や欠席の連絡がない児童について確認をしてほしいという依頼です。すぐに、インターフォンを受けた職員室の職員が、各ご家庭に電話連絡を入れます。それでも連絡が取れない場合は、児童宅へと直接家庭訪問に出かけています。子どもたちのことが心配だからです。冬になり、その件数が増えてきています。朝のお忙しい時間帯ですが、ご連絡をいただくと助かります。（連絡の行き違いがある際は、申し訳ありません。）小学校の6年間は、中学校や高等学校等での学びや、社会で仕事をしていく基盤をつくる大切な時期です。登校についてのご理解とご協力、よろしく願いいたします。また、何かご心配ごとや、ご事情があれば何でもご相談ください。